

## PART 2

**Bob** : What subjects do you have to take in the entrance exam for a high school?

**Ryuji** : Japanese, social studies, math, science and English. The results of the written tests on those five subjects are the most important. So I'm studying every night and preparing for the written tests.

**Bob** : **I hope you'll pass the test.**

希望を述べる表現

**Ryuji** : Wish me luck! By the way, **can you tell me something about the entrance exams for high schools in the U.S.?**

依頼の表現

**Bob** : We don't have entrance exams for high schools. When you finish middle school or junior high satisfactorily, you're expected to go to high school. What courses you can take **depends on** the achievement test scores.

～によるという言い方

### 語句

the entrance exam	入学試験
Japanese	国語
social studies	社会
math	数学
science	理科
result	結果
written test	筆記試験
prepare for ~	～の準備をする

luck	幸運
satisfactorily	必要なことを満たして
be expected to ~	～することができる
depend on ~	～にかかっている
achievement test	実力テスト
score	得点

## メインテーマ 希望を述べる表現／～してあげませんか／～による

(日本語訳)

ボブ：高校入試では、どんな教科の試験があるの？

リュウジ：国語と社会と数学と理科と英語。その5つの筆記試験の結果が一番重要なんだ。だから、ぼくも毎晩勉強して筆記試験に備えてるんだ。

ボブ：合格できるといいね。

リュウジ：祈ってちょうだい。ところで、アメリカの高校入試のことを教えてくれる？

ボブ：高校入試というのはないんだ。中学校で問題がなければ、高校には入れるんだよ。どんなコースをとれるかは、実力テストの成績によるけどね。

### たいせつな表現

#### 57 希望を述べる表現

希望を述べるときの表現としては、動詞 **hope** を使います。**hope** は実現が可能なことで、しかも信じているという内容のことを述べるときに使えます。例えば、**I hope you'll ~.** と言えば、相手が～できるように祈っているというこちら側の好意を伝えることができます。それに対し、実現がむずかしそうなことについての「願望」を述べるときには、**I wish I could ~.** 「私も～できたらいいのになあ」となります。

#### 58 ~してあげませんか

人に何かを依頼するときには、その頼み方に応じてさまざまある表現の中から適切に選ぶ必要があります。親しい間柄の場合なら、**Please ~.** と簡単にすませたりすることもできますが、だんだんと丁寧になっていくにしたがって、表現も仮定法なども使うためか長くなっていきます。紹介すると、**Will you ~? Would you ~? Can you ~? Could you ~? Could you possibly ~? Would you mind ~ing?** といった具合です。

#### 59 ~による

「それは～次第だ」「～による」と言うときは、**It depends on ~.** を使います。「人によりますね」と言いたいときは、**It depends on individual.** を、「場合による」と言いたいときは、**That depends on circumstances.** または、**It depends.** 「ケースバイケースです」を使います。